

北海道大学遺伝子病制御研究所&金沢大学がん進展制御研究所

ジョイントシンポジウムを開催

2018年7月17日

7月17日(火)、北海道大学遺伝子病制御研究所にて、がん進展制御研究所とのジョイントシンポジウムが開かれました。今回は翌日から同じく札幌市で開催された第37回札幌国際がんシンポジウムのサテライト学会としての開催で、当研究所からは、田所優子助教(遺伝子・染色体構築研究分野)、武田はるな卓越研究員(がん治療標的探索ユニット)、中山瑞穂助教(腫瘍遺伝学研究分野)の3名が参加しました。また、国際シンポジウムで発表予定の大島正伸教授も出席しました。

先方の北海道大学遺伝子病制御研究所はがん研究も含め研究分野が多岐にわたっており、聴衆の先生方との幅広い質問やディスカッションが非常に活発に行われました。また、若手の先生方と普段の研究生活や研究方針に関するようなことも個別に話をする機会もあり、研究発表と共に親睦を深めることができとても有意義な機会でした。



田所 優子 助教



武田 はるな 卓越研究員



中山 瑞穂 助教